

3/23-29#40獅子・小羊:1.啓示録は、イエス・キリストの絵です。この書の二十二の章は、イエスを描写し説明する一つの肖像画です。啓1:1 イエス・キリストの啓示。これは、すぐにも起こるべき事を、神が彼の奴隷たちに示すために、彼に与えられたものである。彼はそれを彼の御使いによって、彼の奴隷ヨハネに送り、しるしによって示された。II。「見よ、ユダ族の獅子、ダビデの根が勝利を得た」(啓5:5a):A獅子はキリストの象徴であり、創世記49:8~9で啓示されているように、敵に対する強力な戦う者であるキリストを描写しています。創49:8 ユダよ、あなたの兄弟たちはあなたをほめたたえる。あなたの手は敵の首を押さえ、あなたの父の子たちはあなたの前にひれ伏す。9 ユダは若い獅子。わが子よ、あなたは獲物を携えて上って来る。雄獅子のように、また雌獅子のように、彼はうすぐまり、身を伏せる。だれが彼を起こすことができようか? Bキリストの勝利は、巻物と七つの封印を開く資格を彼に与えます。啓5:5 すると、長老の一人が私に言った、「泣くな。見よ、ユダ族の獅子、ダビデの根が勝利を得たので、その巻物と七つの封印を開くことができる」。C「ダビデの根」という名称は、キリストがダビデの源であることを表徴します。ですから、彼の父祖ダビデは、彼を「主」と呼んだのです。Dユダ族の獅子として、キリストは神の敵、反逆者サタンに打ち勝ち、彼を打ち破りました。また贖う小羊として、彼は墮落した人の罪を取り除きました。1 そうすることによって、彼は神の定められた御旨の成就に対する障害物を取り除きました。2 その結果、キリストは神のエコノミーに関する巻物を開くのにふさわしいのです。III。「私は...御座...の間に、ほふられたばかりのような小羊が立っているのを見た。それには七つの角と七つの目があった。それは全地に遣わされた神の七つの霊である」(啓5:6):A第5章には天の光景があり、そこにキリストは昇天した後おられます。6 私はまた、御座と四つの生き物の間、長老たちの間に、ほふられたばかりのような小羊が立っているのを見た。それには七つの角と七つの目があった。それは全地に遣わされた神の七つの霊である。7 小羊は来て、御座に座している方の右手から、その巻物を受け取った。1 彼はユダ族の獅子として使徒ヨハネに対して推薦されました。しかし、彼はヨハネに小羊として現れました。2 獅子としての彼は、敵と戦う方であり、小羊としての彼は、私たちのための贖い主です。3 彼は私たちを贖うために戦い、敵に対する戦いに勝利を得て、私たちのために贖いを完成しました。4 敵にとって彼は獅子であり、私たちにとって彼は小羊です。ですから、彼は獅子・小羊です。B贖いに関する限り、キリストは昇天の後、天で神の右に座りました。神の行

政の遂行に関して、彼はなおも昇天の中で立っています。C「ほふられたばかり」とは、小羊がほふられたばかりであり、また啓示録第5章に描写されている天の光景が、キリストが天に昇った直後であったことを示しています。D主は七つの角を持っています。1 角は戦いにおける力を表徴します。申33:17 彼の角は野牛の角である。彼はこれをもって地の果てまでもろろの民を突き倒して行く。2 キリストは贖う小羊ですが、戦うために角を持っています。3 彼は戦う贖い主です。彼の戦いは、神の行動の中で完全です。これは、七の数で表徴されているとおりです。E目は観察し探り求めるためです。1 贖う小羊としてのキリストは、七つの観察し探り求める目を持っています。それは、宇宙で神の裁きを執行し、神の永遠の定められた御旨を成就するためです。神の永遠の定められた御旨は、新エルサレムの建造において究極的に完成します。2 ゼカリヤ3:9で、キリストは石、すなわち、神の建造のための七つの目を持つ頂石として予言されています。ゼカリヤ3:9 これは、私がヨシュアの前に置いた石である。一つの石の上に七つの目がある。見よ、私はそれに彫り物を彫ると、万軍のエホバは告げられる。そして私はその地の罪科を、一日のうちに取り除く。3 これらの七つの目は、あまねく全地を行き来する、全地に遣わされた神の七つの霊です。4:10 これらの七つは、ゼルバベルの手にある下げ振りを見て喜ぶ。それらは、全地を行き巡るエホバの目である。4 ギリシャ語の文法によれば、「それ」は「七つの目」です。5 神の七つの霊が指しているのは、小羊の七つの目だけであって、彼の七つの角ではありません。IV。「神の七つの霊」:啓1:4 ヨハネがアジアの七つの召会に書き送る。恵みと平安があなたがたにあるように。今おられ、昔おられ、やがて来ようとしておられる方から、また彼の御座の前の七つの霊から、5 また忠信な証人、死人の中から最初に生まれた方、地上の諸王の支配者であるイエス・キリストからあるように。3:1 神の七つの霊...を持つ者が、こう言われる。4:5 御座からは、いなくとも声と雷鳴とが発している。そして七つの火のともし火が、御座の前で燃えていた。この七つの火のともし火は、神の七つの霊である。A啓示録1:4は、「彼の御座の前の七つの霊」について語っています。1 七つの霊は、疑いもなく神の霊です。なぜなら、七つの霊は啓1:4~5で、三一の神の間に置かれているからです。2 七は神の活動における完全の数ですから、七つの霊は、地上における神の行動のためであるに違いありません。3 本質と存在において、神の霊は一ですが、神の活動の強化された機能と働きにおいて、神の霊は七倍です。aこれは、ゼカリヤ4:2にある燭台のようです。ゼカリヤ4:2

彼は私に言った、「あなたは何をみているのですか?」。私は言った、「私がみていると、見よ、すべて金でできた一つの燭台があつて、その頂に鉢があり、その燭台の上に七つのともし火があり、その頂にあるともし火にそれぞれ七つの管があります。b 存在においては、一つの燭台ですが、機能においては、七つのともし火です。4 啓示録が書かれた時、召会は墮落していました。a 時代は暗くなっていました。b 神の七倍に強化された霊が、地上における神の行動と働きのために必要でした。B マタイ28:19で、三一の神の順序は、父、子、聖霊です。啓示録1:4~5では順序が変更されています:マタイ28:19 だから、行って、すべての諸国民を弟子とし、父と子と聖霊の名の中へと彼らをバプテスマして。1 神の七つの霊が、三番目ではなく、二番目に置かれています。2 これは、神の七倍の霊の強化された機能の重要性を啓示しています。3 この点は、2:7、11、17、29、3:6、13、22、14:13、22:17で、その霊の語りかけが繰り返し強調されていることで確認されます。啓2:7 耳のある者は、その霊が諸召会に言われることを聞くがよい。C 他の書簡の開始においては、御父と御子だけが述べられています。1 御父と御子から恵みと平安が受取人に与えられています。2 啓示録1:4~5ではその霊が加えられており、その方から恵みと平安が諸召会に分け与えられています。3 これは、召会の墮落に対抗する神の行動のために、その霊が極めて必要であることを示します。D 七つの霊は諸召会の中で働いています。ですから、諸召会は確かに前進します。E 今日、私たちは七倍の霊、強化された霊、回復の霊を見て、経験する必要があります。V 「彼らは新しい歌を歌って言う、『あなたはその巻物を受け取り、その封印を開くのにふさわしい。なぜなら、あなたはほふられ、その血によって、あらゆる部族、言語、民族、国から人々を神に買い取って[くださったからです]』(啓5:9): 2 私はまた、一人の強い御使いが大声で宣言するのを見た、「この巻物を開き、その封印を解くのにふさわしい者はだれか?」。3 しかし、天にも地にも地の下にも、その巻物を開くことができ、その中を見ることができる者は、一人もいなかった。4 その巻物を開き、その中を見るのにふさわしい者が一人もいなかった。私を激しく泣かせていた。5 すると、長老の一人が私に言った、「泣くな。見よ、ユダ族の獅子、ダビデの根が勝利を得たので、その巻物と七つの封印を開くことができる」。10 彼らを私たちの神のために王国とし、祭司とされたからです。そして彼らは地上で王として支配します。A この歌が新しいのは、賛美されている小羊が、ほふられたばかりであるからです。B 全宇宙で、勝利を得た獅子と贖う小羊

であるキリスト以外に、だれも神のエコノミーの奥義を開くのにふさわしくありません。1 彼は勝利を得た獅子として、神のためにサタンを打ち破りました。2 彼は贖う小羊として、私たちのために罪を除き去りました。3 キリストは神のエコノミーの奥義を明らかにし、それを遂行する資格のある唯一の方です。4 私たちは、キリストが神聖なエコノミーの秘密の封印を開くのにふさわしいことを認識する必要があります。主のふさわしさのこの面は、宇宙的であり、計り知れません。5 キリストは私たちの賛美にふさわしいのです。彼は私たちの一生にさえふさわしいのです。

証 現在、世界情勢は急激に動いています。私は戦争、国家間の経済的な争いなどを見る時に、大変不安になり、強いられて獅子・小羊であるキリストに来て、次のように祈りました、「主イエスよ、あなたは人類歴史の背後の神聖な歴史の奥義を開いて、私に見せることができる唯一のお方です。人類歴史の外側の殻だけを見て、右往左往するのではなく、殻の内側の神の動きを見ることができるようになって下さい」。このように祈りながら、世界情勢を考慮する時、内側の不安や恐れがなくなり、神のエコノミーを推進する動きを理解できるようになりました。私は主の日は近づいているので、もっと積極的に主と協力して、聖霊の動きに従って、福音と牧養の働きを進める必要がありました。そして、集会の中で預言する時、もっと負担をもって語るできるようになりました。預言を実行することは、神のために神の言葉を人々に供給することなので、世界情勢の背後の神の動きを理解して語る必要があると思います。

今週の朝毎の食物のp152の以下の部分から助けを受けました。「啓示録第5章によれば、キリストのふさわしさは、彼が神のエコノミーの秘密を開く資格があるという事柄です。宇宙は科学者が解明することのできない奥義です。彼らは宇宙の意味や目的を全く知りません。なぜなら、それは彼らに隠されている秘密であるからです。しかし、キリストはこの秘密を開くのにふさわしいのです。なぜなら、彼は神のエコノミーの封印を開くのにふさわしいからです。キリストは、全宇宙を管理する権威を神から受けました。キリストは、天と地上のすべての諸国民の真の管理者です。...神は御座に座して、この巻物、全宇宙における彼の管理の予定表を持っておられます。この巻物は、キリストの昇天から新エルサレムまでに起こることの時刻表のようなものです。その巻物を封印している七つの封印は、実はその内容です。これら七つの封印は、宇宙の七つの秘密であり、それは神のエコノミーの奥義です」。